

専門分野Ⅱ 成人看護学 授業計画

授業科目及び時間数	成人看護Ⅱ 1単位 30時間		
開講時期	2年次 前期		
担当教員	萱場健雄・中田真美子・藤田勇介	実務経験	有
<p>科目のねらい・到達目標</p> <p>成人看護学では、成人期の特徴を踏まえ成人期の健康障害を持つ対象のおかれた状況（経過）に応じた看護が展開できる能力を養うことを目標としている。</p> <p>成人看護Ⅱでは生命の危機的状況にある患者の特徴と看護について学ぶ。生命の危機的状況が発生しやすい状況を、救急医療や周手術期、集中治療に分けながらそれぞれの状況下にある患者の特徴と看護について、手術室看護師や集中ケア認定看護師から講義を受け、理解する。また、成人看護学実習Ⅱで患者の看護に応用できるように、事例展開を含め学内教員が周手術期の看護について、生体侵襲理論を踏まえた講義を展開し学んでいく。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 成人にとっての健康・危機とは 2. 健康の危機的状態とセルフケア不足 3. 救急看護の考え方 <ol style="list-style-type: none"> 1) 救急看護の概念 2) 救急医療と救急看護体制 3) 救急看護における法律と倫理 4) 救急看護の課題と展望 	講義（萱場）	
2回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急看護の対象の理解 <ol style="list-style-type: none"> 1) 救急患者の特徴 2) 救急患者家族の特徴 2. 救急看護を受ける患者への看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 救急患者の観察とアセスメント 2) 初療室における看護 	講義（萱場）	
3回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 周手術期看護の考え方 <ol style="list-style-type: none"> 1) 手術の定義と合法性 2) 周手術期看護の理念と専門性 3) 周手術期看護の課題と役割 2. 周手術期にある人の特徴と理解 <ol style="list-style-type: none"> 1) 手術侵襲に対する生体反応 2) 手術侵襲からの回復過程 3) 手術患者の不安 	講義（中田）	
4回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術過程に応じた看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 術前の看護 2) 手術当日の看護 	講義（萱場）	
5回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術過程に応じた看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 術中の看護 	講義（中田）	
6回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術過程に応じた看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 術後の看護 	グループワーク（萱場）	
7回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術過程に応じた看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 術後の看護 	グループワーク（萱場）	
8回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術過程に応じた看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 術後の看護 	グループワーク（萱場）	
9回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 術後の特殊な病態 <ol style="list-style-type: none"> 1) DIC・MOF 2) 術後せん妄 3) 整形外科（脊柱管狭窄症）術後の看護 	講義（萱場）	
10回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 術後の継続看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 術後の継続看護の必要性 2) 術後の継続看護の実際 	講義（萱場）	
11回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事例展開 	講義（萱場）	

12 回目	1. 集中治療を受ける患者の看護 1) 集中治療・看護の概念と役割 2) ICU 管理・運営	講義（萱場）
13 回目	1. 集中治療を受ける患者の看護 1) 呼吸・循環管理 人工呼吸器 動脈ライン	講義（藤田） 集中ケア認定看護師
14 回目	1. 集中治療を受ける患者の看護 1) 呼吸・循環管理 IABP PCPS CHDF	講義（藤田）
15 回目	筆記試験	
評価方法	筆記試験 80%（萱場 50% 中田 15% 藤田 15%）・事例展開 20%	
受講生に 対する メッセージ	成人看護Ⅱは成人看護学実習Ⅱの学習内容であるため、術後の合併症を含め授業内容を十分理解し、事例展開に活かさせ、次年度の実習に役立ててほしい。	
テキスト	ナーシンググラフィカ 周手術期看護 メディカ出版 系統看護学講座 別巻 救急看護学 医学書院	
参考書	パーフェクト臨床実習ガイド 成人看護Ⅰ 急性期・周手術期 照林社	